

事業所名

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念	・社会福祉事業を通じて、「笑顔」「元気」「愛」の絶えない地域社会を作る。		
支援方針	・【楽しみながら】【確実な療育を】【継続する】を大切にしています。 ・お子様一人ひとりに寄り添った、成長に合わせた支援を行います。		
営業時間	12時	0分	18時
	分から	0分	まで
	送迎実施の有無		あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・来所時の体温測定や口頭での質問により、健康状態を確認する。 ・トイレトレーニングや衣服の着脱、身の回りの荷物の整頓等の日常生活に必要な身辺自立トレーニングを行う。	
	運動・感覚	・日々の運動フロアでの自由時間やレクリエーションを通して、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、上肢、下肢の運動の改善及び習得を支援を行う。 ・保有する感覚を十分に活用できるよう遊びや活動を通して支援する。また、子どもたちそれぞれの感覚の特性を踏まえ、特性に合わせた環境調整等の支援を行う。	
	認知・行動	・衝動的に出てしまう行動や大きな声、きつい口調が見られた際は声かけや、必要に応じて個別に話をして相手や周りに与える影響に気づけるように支援を行う。 ・感情が高ぶった際に、どうすれば気持ちを落ち着かせることができるのかを子どもに寄り添い一緒に考える。	
	言語 コミュニケーション	・遊びや活動を通じて、気持ちや考えを言葉で伝えることができるように支援を行う。 ・来所時の荷物やおもちゃの片付けを通じて、完了報告や援助要請を自発的に伝えることができるように支援を行う。	
	人間関係 社会性	・グループワークやレクリエーションを通じて、説明を聞く、順番を守る等、集団活動において適切な行動が取れるように支援を行う。 ・会話の中で、相手の言葉を聞く習慣を身につけ、その意味や気持ちについて考えることができるように支援を行う。	
家族支援	・連絡帳や家庭連携の時間を用いて、事業所内での様子を詳しく伝えたり、ご家庭や学校での様子をお伺いして情報交換や、ご家族様の心配事への助言を行う。	移行支援	・保育園等から進学するにあたり、小学生の児童と関わることでコミュニケーションや、一日の流れをスムーズに行えるように支援する。
地域支援・地域連携	・学校や、各相談員と連携し、支援内容や情報を確認、共有する。	職員の質の向上	・外部の研修を受講したり、会議等で情報共有を行うことで支援の質を向上を行っている。
主な行事等	・日々の活動(制作、クッキング、レクリエーション等)の中に行事がある月は月ごとの行事(節分の豆まき、ひな祭り、クリスマス会等)を取り入れている。		